

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第293号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月24日 12時10分ごろ	
発生場所	阪神港大阪第3区なみはや大橋直下付近	
事故等調査の経過	平成21年9月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 貨物船 ^{みやじま} 宮島丸、199トン 船舶番号、船舶所有者等 136130、興和汽船有限公司	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組んで鋼材約796トンを満載し、船首約3.1m、船尾約4.3mの喫水で阪神港大阪第3区に到着し、なみはや大橋直下付近を航行中、平成21年7月24日12時10分ごろ船尾船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風速 約1.0m/s、視界 良好 海象：うねり なし、波高 なし、潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、大阪第3区において満船で航行中、なみはや大橋直下付近の水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が阪神港大阪第3区なみはや大橋直下付近を航行中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	